

平成28年度第10回経済学研究科委員会議事録要旨

日 時：平成29年3月1日（水） 16：15～17：55

場 所：板橋校舎 2号館2階2-0220会議室

委員定数：28名

出席者：25名（定足数充足）

委任者：0名

欠席者：3名

議長：中島正人（経済学研究科委員長）

議 題

議案1. 平成28年度博士課程後期課程学生の博士学位論文審査報告及び修了判定について

議長の指名により博士論文審査委員会の主査から、平成28年度博士課程後期課程学生の博士学位論文審査報告及び修了判定について、1名の学位申請者の博士学位論文審査報告書が読み上げられた。その後出席の委員との種々質疑応答が行われたのち、議長から、学位申請者の博士学位授与について、可否を問う無記名の投票を行う旨の説明があった。

なお、この投票に先立ち、投票管理委員会を設置する旨の説明があり、2名の委員が指名され、委員会はこれを承認した。この投票結果ならびに修了判定に基づき、委員会は学位申請者の課程修了を合格とし、博士（経済学）の学位を授与することを承認した。

議案2. 平成28年度修士論文審査報告及び修了判定について

議長から、平成28年度修士論文審査報告および修了判定について、各主査から修士論文の審査結果の報告が行われた。

この審査結果を踏まえ、修了判定資料に基づき、2名の課程修了を合格とし、修士（経済学）の学位を授与することについて、委員会は承認した。

議案3. 平成28年度学位授与式に係る総代（正・副）の選出について

議長より、平成28年度学位授与式に係る総代の選出について提案があり、委員会はこれを承認した。

議案4. 平成28年度研究生研究報告書の提出について

議長より、平成28年度在籍の研究生より報告書の提出がされた旨の説明があり、委員会はこれを承認した。

議案5. 経済学研究科授業科目担任規準の改正（案）について

議長より、経済学研究科授業科目担任規準の改正案について説明がされた。これに対し、出席の委員より文言の修正を求める提案がされた。これを受け議長より、提案を受けた文言修正を行うことを前提として、本件について承認いただきたい旨の提案があり、委員会はこれを承認した。

議案 6. 平成 29 年度点検・評価シート(経過報告)の提出について

議長より、平成 29 年度点検・評価シート(経過報告)の提出について説明があり、委員会はこれを承認した。

議案 7. 入学式宣誓者について

議長より入学式宣誓者について提案があり、委員会はこれを承認した。

議案 8. 大東文化大学大学院学則の改正(案)について(3つのポリシーに関する事項)

議長より大東文化大学大学院学則の改正案(3つのポリシーに関する事項)について説明がされた。その結果、委員からは特に意見が挙げられなかった為、本件については経済学研究科としては特に意見が挙げられなかったとの回答をする旨の説明があり、委員会はこれを承認した。

議案 9. 大東文化大学奨学金給付規程、大東文化大学奨学金給付規程細則、大東文化大学給付奨学金制度運用指針(給付奨学金ガイドライン)の改正(案)について

議長より、大東文化大学奨学金給付規程、大東文化大学奨学金給付規程細則、大東文化大学給付奨学金制度運用指針(給付奨学金ガイドライン)の改正案について説明がされた。その結果、委員からは特に意見が挙げられなかった為、本件については経済学研究科としては特に意見が挙げられなかったとの回答をする旨の説明があり、委員会はこれを承認した。

議案 10. その他

① 平成 29 年度大学院入学試験(研究生)の対応について

議長より、平成 29 年度大学院入学試験(研究生)の対応について説明があり、委員会はこれを承認した。

② 経済学研究科 F D 委員会および、経済学研究科教務委員会について

議長の指名により、専攻主任より経済学研究科内に F D 委員会および教務委員会を立ち上げたい旨の説明がされるとともに、委員の提案があり、委員会はこれをそれぞれ承認した。

報告承認事項 1. 平成 29 年度大学院入学試験(研究生)面接委員の選出について

議長より、平成 29 年度大学院入学試験(研究生)面接委員の選出について報告があり、委員会はこれを承認した。

報告承認事項 2. その他

その他に該当する報告承認事項なし。

報告事項 1. 平成 29 年度春季入学試験状況について

議長より、平成 29 年度春季入学試験状況について報告がされた。

報告事項 2. 大学院役職者の改選について

議長より、大学院役職者の改選について報告がされた。

報告事項 3. 平成 29 年度大学院新入生対面式日程について

議長より、平成 29 年度大学院新入生対面式日程について報告がされた。

報告事項 4. その他

① シラバスチェックについて

議長より委員に対し、次年度経済学研究科のシラバス内容に関するチェックが完了した旨の報告ならびに謝辞が述べられた。

② 2016 年度経済学研究科内各種委員会実施報告について

議長より、経済学研究科内の改革新委員会および入試委員会が開催された旨の報告があった。

③ 修士論文の製本に係る補助金について

議長の指名により幹事から、該当する予算については経済学専攻では計上していないことから、標題のような対応はできない旨の回答がされた。

引き続き議長より、本件については、今後予算を立てて補助できるかどうか検討をしたい旨の回答がされた。

閉会

以上をもって本日予定された審議事項、報告承認事項および報告事項の審議がすべて終わり、17 時 55 分、議長が第 10 回経済学研究科委員会の閉会を宣し、終了した。

以 上